



## とっとり紙マルシェ

令和3年2月11日(木・祝)～14日(日)  
 於：パレットとっとり市民交流ホール  
 主催：有限会社田村紙工・鳥取商工会議所

新型コロナウイルス感染症の影響により作品の発表や販売の機会が激減している中、日頃、紙を使った作品づくりをしている地元作家のみなさんが集まり、「紙に触れてその魅力や楽しさを知ってもらおうきっかけづくりを」とマルシェイベントを開催されました。

ひと口に「紙を使った作品」と言っても、そのジャンルも作風も多種多様。ペーパークラフト作品やクラフトテープのバッグ、水引で作ったアクセサリーなどの立体的なものから、因州和紙の折り紙作品や豆本、パステルアート、ボールペン画、似顔絵、筆文字、ポップなイラスト紙雑貨まで実に様々な“紙もの”を扱う作家さん計13人が出店されました。

来場された方は、「紙ものが好きで好きでたまらない!」というマニアな方から小さなお子さん連れのご家族、さらには通りすがりに看板を見て「何だか楽しそう♪」と立ち寄ってくださった方まで様々でしたが、それぞれに各作家のブースで「こんな紙があるんだ!？」と紙の素材としての幅広さに驚いたり、「紙でこんな物が作れるの!?!」「これも紙で出来ているの!?!」と作品の仕上がりの美しさや可愛らしさ、楽しさを堪能してくださったようでした。

各ブースでは、作家本人の指導で作品づくりに挑戦したり、その場で似顔絵や筆文字を描いてもらったりするワークショップもあり、いくつものブースをハシゴするお客様もたくさんいらっしゃいました。

会場入口には大きな虹のイラストが描かれた参加型のウェルカムボードがあり来場者ひとり一人が花型のシールを貼り付け、目を追うごとに華やかなボードに変化していきました。また、来場記念企画として会場内3カ所に設置したスタンプラリーも好評で、1枚の台紙に3種類のハンコを重ねて捺すことで出来上がるカードの完成度を互いに見比べたり、更はそのカードをマスキングテープやシールで飾ってオリジナルカードに仕上げるコーナーでは大人も子どもも熱心に独自のデコレーションを楽しんでいました。

コロナ禍での開催となり、ホールスタッフはもちろん出店者も日頃の対策に加えて開催2週間前から体調記録を付け、来場者の皆様にもマスク着用・手指消毒・検温・連絡先記入など様々な感染拡大防止策にご協力いただいて実現できたイベントでしたが、天候にも恵まれ、久しぶりに(マスク着用下ではありますが)ホールに笑顔が溢れた4日間となりました。

